

## 教育委員会定例会（平成18年10月）会議録

|                 |  |
|-----------------|--|
| 1. 日 時          | 平成18年10月5日(木) 16:00 ~ 19:00  |
| 2. 場 所          | 新居浜市庁舎 3階 応接会議室  |
| 3. 出席者          | 委員長 太田 恵理子<br>委員 宇野 征一 栗田 敬子 小野 正 師<br>教育長 阿部 義澄<br>総括次長 池内 貞二<br>次長 佐藤 弘美 子<br>課長 高橋 康文 岩崎 幸夫 近藤 清治<br>館長 前垣 芳郎                       |
| 4. 教育長の<br>一般報告 | (1) 教育長報告<br>(2) 9月分行事報告及び10月分行事予定について<br>(3) その他  |
| 5. 記録者氏名        | 社会教育課 守谷 千恵  |
| 6. 会議の概要        | <報 告><br>教育長報告<br><br><議 案><br>議案第24号 平成17年度教育費の決算について<br><br><その他><br>(1) 教職員提案制度等の審議結果について<br>(2) 移動図書館車更新記念講演(市制70周年記念プレ事業)<br>について |

|              |   |
|--------------|---|
| <p>太田委員長</p> | <p>それでは定刻が参りましたので、平成18年度 第10回新居浜市教育委員会定例会を開催致します。本日の会議録署名委員は宇野委員さんと柴田委員さんをお願い致します。</p> <p>会期の決定についてですが、中高生海外派遣事業についての審議等ございますことから、新居浜市教育委員会会議規則第5条第2項の規定によりまして、会期を本日10月5日から10月13日までに延長したいと思いますがお異議ございませんでしょうか。(全員意義なし) ありがとうございます。ではそのように致します。</p> <p>第9回会議録の署名は宇野委員さんと小野委員さんにいただいております。</p> <p>それでは、教育長さんの一般報告をお願い致します。</p>  |
| <p>阿部教育長</p> | <p>それでは、一般報告を行います。資料の2ページをご覧ください。</p> <p>9月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>8日 船木小学校の5・6年生を対象として、5月から年間5回の予定で実施していました「小学校への陶芸製作指導事業」が終了しました。児童は地元の陶芸家篠原雅士先生の指導を受けながら、ものづくりの楽しさを体験いたしました。出来上がった作品は、11月の校区文化祭に展示されることになっております。</p> <p>9日 郷土美術館特別企画展「大地無窮・宮田翁輔展」の開展式が多くの美術鑑賞者の参加を得て執り行われました。氏は昭和17年新居浜市に生まれ、郷土の出身者として二紀会絵画部委員として活躍しており、遙かかなたまで見渡せる広大な大地を豊かな色彩で描いたもの70点が展示されました。また、100号から200号の大作が20点あり、芸術の秋を先取りした企画展となりました。期間中の来場者は2243名でした。</p> <p>10日 第55回近県柔道大会が、武揚会の主催で、170チーム・約500人の小中学生の参加で実施されました。</p> <p>平成18年度中・高校生国際交流韓国訪問団の報告会が開催されました。保護者や学校関係者等、約150名の参加を得て、各班ごとにビデオ等を使い成果報告をしてくれました。今後の生活の中で体験を通して得たものを生かしてもらいたいものです。</p> <p>11日 文部科学省の委託事業の「小学校キャリア教育公開授業・フリーター・ニートになる前に受けたい授業」が、神郷小学校で実施され、講師の鳥居徹也先生の授業に約60名の小中学校の教員が参加いたしました。</p> <p>12日から14日まで、市議会定例会一般質問が行われました。今議会では、7名の議員さんから、学校校区の見直し、全国学力テスト、いじめ、食育、国際交流、スポーツ振興、教育懇談会、学校敷地内禁煙、子どもの安心・安全、学校図書館と市立図書館との連携等についての質問がありました。</p> <p>15日 新居浜市医師会から小学5・6年生へ「たばこってなーに」の喫煙防止の漫画本が贈られました。教育委員さんにもお配りいたしますのでご利用ください。</p> <p>新居浜市農業協同組合と教育委員会との間で、「子ども安全協定」が締結されました。子どもたちの安全確保及び健全な育成を支えるため、</p> |

地域の大人が子どもたちと関わる大切であるとの観点に立って、子どもたちを守り育てることを目的にしたものです。

財団法人モラロジ 研究所が主催し、「心がつくる人生」をテーマに、第28回モラロジ 生涯学習セミナーが開催されました。

16日 新居浜市が愛媛FCと東京ヴェルディとの試合のマッチシティとなったので、愛媛県総合運動公園陸上競技場での試合に新居浜市の神郷小と角野小のサッカースクールの選手がエスコートキッズとして参加をしたり、市内小中学校の児童生徒や保護者、約230名が観戦をしました。また、新居浜市内からの多くの市民、職員が駆けつけ、5786名(公式記録)の入場者がありました。試合は残念ながら1対2で愛媛FCが敗れましたが、大いに盛り上がりました。

17日 NHK松山放送局主催のNHKジュニアサッカー教室が、グリーンフィールド新居浜で元日本代表の木村和司氏ほか2名の指導者により、市内の小学生を対象に開催されました。当日は台風の影響で午後から雨が降り始めましたが、参加した約70名の子どもたちや見学していた保護者は、木村氏のユーモアのある説明と、手本として見せるすばらしい技術に感動し、また、最後に行われたゲーム方式による指導者とのドリームマッチでは、ハツラツとしたプレーを見せ、子どもたちは大変喜んでいました。

19日 福祉教育委員会が開催されました。

新居浜市スポーツ振興審議会が新たなメンバーとして、高等学校連絡協議会、連合自治会、公民館連絡協議会の代表が参加して開催されました。新居浜市体育功労賞・スポーツ賞の顕彰について審議が行われました。

20日 中萩小学校のホームページが、第4回全日本小学校ホームページ大賞(J-KIDS大賞2006)の県代表校に選ばれ、全国大会にノミネートされました。中萩小学校はホームページを立ち上げて今年で6年目となります。児童の生き生きとした活動の様子が見られます。これからも地域や社会とのつながりをどんどん広げていってほしいものです。

雨天と台風の影響で延期されていた中学校の運動会が久しぶりの晴天の中で実施されました。

新居浜市青少年センター運営協議会が開催され、事業報告や計画、少年補導委員の推薦について話し合われました。

21日 ガールスカウト世界大会(ジュリエットローセミナー)に日本代表として参加した河端信江さんが、インドでの体験を報告してくれました。小中学校で希望があれば紹介していただけます。

22日 第4回新居浜市議会が開催され、委員長報告等がされ、全ての議案について原案どおり可決されました。教育委員会関係では、新居浜市こども夢未来基金条例の制定が議決されました。

24日 小学校の運動会がすばらしい秋晴れの中で開催されました。教育委員会から来賓として参加していただきました教育委員・事務局の職員の方々ご苦勞様でした。感想等がありましたら後程ご披露をお願いいたします。

第16回えひめお母さんコーラス大会が開催され、香川県や県内各地の12のコーラスグループの参加により、開催されました。

26日 第61回国民体育大会兵庫大会に県代表として出場する、新居浜市選手団の壮行会がもたれました。大会は9月30日から10月10日まで開催され、11競技、17種別、選手24名、監督4名、コーチ2名、合計30名の参加となります。

27日 市内一斉の「学校へ行こう日(デイ)」が実施されました。

今回は学校選択の参考にしていただく目的で実施されました。市内一斉での「学校へ行こう日(デイ)」の開催は初めてのことであり、不審者等の安心安全の確保について心配されましたが、事件事故の報告はありませんでした。地域の方々や学校関係者の方々にお礼申し上げます。小学校の参加者3235名、中学校629名、合計3864名の参加がありました。各校でのアイデアにとんだ工夫された内容に、多くの参加者に学校を理解していただけたと思います。

28日 第17回新居浜市中学校英語スピーチコンテストが実施されました。今年は、市内11中学校からの代表弁論者と市内中学生、保護者、教員等約420人の参加がありました。第一席には、川東中の植村瑞紀さん、自宅に韓国の友人を招いた体験と実際にこの夏韓国を訪問した体験を通じて、互いの立場を理解した上で国際交流について語り、聴衆の心をつかみました。第二席には、泉川中の宮西優輔さん、「もったいない」という言葉を通じて温故知新について堂々と論じました。第三席には、南中の藤田萌以さん、6歳の妹が使う「大丈夫!」という言葉の持つ力について体験を通して、さわやかに論じてくれました。スピーチコンテストも、会を重ねるごとに弁論者の英語力(発音、イントネーション、速さなど)は、大変充実していると思います。各校での指導・練習が行き届いており、暗誦も確実でした。そのため、どの弁士のスピーチも堂々としたものであり、内容も生徒の体験を通じて学んだことであり、聴衆に十分アピールできていました。ただ、今年度からスピーチはマイクを使用せず、肉声だけで行うこととしたため、緊張のためか、多少声が小さい弁士がいたのは気の毒でした。来年はこの点について、英語の教科会を通じて徹底させていきたいと思っています。しかし、一方で、聴衆は私語もせず、弁士の一言一言に集中して聞いていたのは、マイクを使用しない弁論大会のよさであると思っています。また、ALTの二人による講演もあり、英語に触れる良い機会となりました。新居浜ライオンズクラブの皆さんの協力もあり、盛会裏に終えることができました。

第37回新居浜市民体育祭最終打合せ会が、各校区体育振興会委員、各種目競技運営委員、体育指導委員さん等の関係者が集まり確認が行われました。10月8日に開会式が行われます。

30日 第5回公民館ルネサンス塾が開催され、放送大学愛媛学習センター所長讃岐幸治先生により「地元を元気にするボランティア活動とは」と題してご講演が行われました。今年は、公民館本来の機能、存在意義について現代的課題から見つめた視点から、役に立つ公民館の目指すべき方向性を考える熱い思いを持った“主体的な市民”が集まる“場”として「公民館ルネサンス塾」を開設し、今回ですべての講演が終わり、10月28日に内子町石畳地区との交流研修を予定しております。

10月1日 第11回生き生き幸せフェスティバルが、新居浜市総合福祉センターを会場として、各種団体の参加によりイベントが行われました。

3日 教育委員会の学校訪問が若宮小学校で行われました。

第21回新居浜市市民俳句大会が開催されました。

また、4日まで、中学校新人体育大会が開催されました。

4日 平成元年から開始された移動図書館「青い鳥号」が、リニューアルされ中萩小学校で出発式が行われました。青い鳥号は、小学校10校、中学校2校を含む24ステーションを2週間に1回巡回しています。財団法人日本宝くじ協会の助成金で更新されました。

|              |  |
|--------------|--|
| <p>太田委員長</p> | <p>その他、10月の主な行事予定について報告を申し上げます。</p> <p>8日 第37回市民体育祭開会式（市営球場）</p> <p>11日 第4回小中教頭研修会</p> <p>13日 第2回小中教務主任研修会 市教委神郷幼稚園訪問</p> <p>16日・17日・18日地方祭</p> <p>20日から中学校の修学旅行が開始</p> <p>22日 第56回新居浜市美術展前期 27日まで</p> <p>24日 第42回新居浜市小学校陸上競技会</p> <p>27日 東予地区新人体育大会</p> <p>28日 子どもと教育を語るつどい（小学校の部）</p> <p>29日 第56回新居浜市美術展後期 11月3日まで</p> <p>以上で、一般報告を終わります。</p> <p>ただ今の報告について、ご意見・ご質問等ございませんか。</p> <p>それでは、教育長さんの一般報告にもありましたが、小中学校の運動会に参加されました委員さん、課長さんから感想を一言ずつお願いいたします。</p> <p>宇野委員さんからお願いします。</p>   |
| <p>宇野委員</p>  | <p>9月17日に西中学校に行かせていただきましたが、朝方、大雨だったんですが、水はけが良かったというのもあって、準備をして実施されました。天候の心配もあるので、どんどん種目は進んだんですけど、中学校でラジオ体操をする学校が減っていると思うんですが、上手に立派に久しぶりに中学生のラジオ体操を見せてもらいました。うれしかったことに、障害のある生徒たちが、通常の学級の中で、堂々と当たり前演技しているのが、なんか涙をもらいました。例えば総力リレーもみんなと同じように走っているわけです。また、みんなでジャンプといって学級全員で縄跳びをするんですが、それに当たり前に入って、縄跳びしていたら引かかるんですが、腕を組んで、あるいは障害のある子を健常の子が間にはさんでそういう配慮をしてくれているのも涙ぐみました。ということは、あの子らがいたために負けたとかそういう雰囲気はまったくない、それだけにうれしかったです。昔から特殊学級、情緒学級、障害のある子どもがずっと登校しているので、そういう障害者と一緒ががんばるといえることがこの学校は定着しているなあと、西中生の賢さというか、優しさというか、暖かさというものを特に感じました。</p> <p>小学校は予定通り24日浮島小学校へ行かせて頂きました。案内状とお礼状が教頭先生から送られてきたんですが、初めて、手書きで添え書きのある案内状・お礼状がきました。それだけに、教頭先生が頑張っていて、気配りのある落ち着いた学校作りに努めていただいているな</p> |

|             |  |
|-------------|--|
|             | <p>と感じました。子どもたちが少ないから、子どもたちだけの種目だと、途中で休憩時間をとらないといけないのだそうです。ところが、地域といっしょになってということで今年はやっていたので、老人会の種目、公民館中心の種目、その地域の人がやっているときに実は子どもたちの休憩時間になるので非常にありがたい。それぞれの役割がきちっときまっていて、小規模校ということもあって、日頃の地域との関わりというか、地域に支えられている学校だなと、特に感じました。公民館の種目で地域対抗で、男子四人女子四人入ってリレー種目だったんですが、その中に教員チームがあって、優勝。以上です。</p>   |
| <p>小野委員</p> | <p>私は、中萩中学校と宮西小学校へ行かせて頂くようになっておりましたが、中萩中学校については、申し訳ないんですが雨天のため延期になって仕事の都合で欠席させていただきました。宮西小学校は、子どもたちのとっても元気なはつらつとした運動会でした。一つ、気が付いたんですが、PTAのお父さんが男性会員が、車でいきますと正門の前に何人か立って、お手伝いをなさっておりました。宮西小学校は男性会員・親父の会が積極的に活動されていて、母親任せでなくて父親が出て行って子どもたちの応援をするその他、一緒に活動する、すばらしいなと思いました。以上です。</p>   |
| <p>岩崎課長</p> | <p>私は神郷小学校のほうへ行かせて頂きまして、神郷小学校の子どもさんは600余名、市内でも大変人数が多いということで、特に感じたのはトラックの外に赤いラインを引いて、「これは何ですか」と聞いたら、「特殊学級の子どもさんがかけっこのときに走るラインです。練習のときからこの赤いラインを走るという練習をしています。」というお話を聞きました。実際にその場面に遭遇しますと何人かずつ走っていくわけですが、そのなかの一緒になって走って、皆はさっさと走っていくんですけどもその特殊学級の子どもさんは赤いラインに沿って走っていくと。途中で歩いたりもするんですが、その赤いラインに沿って走っておるというのが特に印象深くて、今までは、特殊学級の子どもさんには誰かが伴走者となって付き添って競技をしていたというのを目にしていたんですけど、この赤ラインを引くことによって、自分で最後までやり遂げることが出来ると、それもいい配慮ではないかなと思いました。</p> |
| <p>前垣館長</p> | <p>角野小学校に行ってきました。運営のほうは小学生と先生とでやられていたんですが、かけっこを見させていただいたときに、スタート</p>   |

|             |  |
|-------------|--|
|             | <p>が早くてファウルと言うんですか、その際に的確にやり直しをされていたというのが印象に残りました。それと一点、先ほど宇野委員さんから言われた、ラジオ体操のことで最近いろんな新聞でも読んだことがあるんですけど、角野小の場合は今年はラジオ体操はそのままやられていて、ラジオ体操はぜひ残して欲しいなあと、私個人的には。というのは、親と子がふれあうなかで、親はラジオ体操を習ってきたし、また夏休みに入ってからラジオ体操なんかも行われておりますので、何らかの形でやはりあったほうがいいんじゃないかなと感想として思っております。以上です。</p>   |
| <p>近藤課長</p> | <p>私は新居浜小学校のほうに行かせて頂きました。新居浜小学校は私の母校なので本当に懐かしく思いました。当時とは校舎の位置も大きさも全然違うんですけど、朝、校歌と一緒に四十何年ぶりに歌わせて頂いて、懐かしい気持ちです。規模的には、我々多い時より半分ぐらいに思うんですけど、考えてみるとあんまり大きくないほうがいいのかあと思ったり規模的には、そういう面で、子どもたちと親、先生それぞれ、あれぐらいのほうがいいのかあと思いました。以上です。</p>   |
| <p>高橋課長</p> | <p>私は金子小学校へ行ってきました。金子小学校は中萩小学校同様、人数が多いんですが、グラウンド内に保護者でいっぱい、足の踏み場もないぐらいだと正直思いました。私は運動会自体が子どもの運動会以来十数年ぶりだったんですが、もう一つは、進行を子どもさんがされていましたが、とても訓練されていて、きびきびしていて良かったです。</p>   |
| <p>池内次長</p> | <p>私は惣開小学校の方へ行かせて頂いたんですが、まず、小学生低学年は非常にかわいいという印象がありました。それで、始まってお互いに赤白で応援合戦というか、エールを送るといったシーンがあったりとか、踊ったり走ったりいろいろな場面を見せていただいたんですが、一生懸命やっているというのがひしひしと伝わるような、本当に純粋だなあとこの感じを受けました。そういう子どもらが年を重ねるごとにちょっと好ましくないというか横道にそれるようなことができて、いろんな問題が起こってくるということがあるわけなんですけど、本当にあのような純粋な子どもがそのまま健全に育ったらいいなというのと、その一翼を私たちが担わないといけないなあと、そこらへんの、本当にこのかわいい子が、そういう気持ちをもって大きくなって欲しいなと、そういう気持ちでございます。</p> |

|       |  |
|-------|--|
| 阿部教育長 | <p>中学校は南中学校、小学校は神郷、浮島、金子、中萩に参りました。時間的な都合で全部は回れなかったんですが、中学校は、西中学校以外の学校は全部20日で、台風のために延期という形になりました。平常日であったんですが、結構お母さん、またはおじいさんみたいな方も来て頂いていたなという気がします。ひょっとしたら、生徒だけで隙間があいた状態でというのを心配して行ったんですが、結構来て頂いていて感謝したいです。なお、浮島については、宇野委員さんが言われたように、校長さんが急遽入院されているということで、心配があったんですが、教頭を中心に地域と一体になった運動会だったと思います。神郷、金子、中萩と市内で上位の生徒数を抱えておる学校ですが、本当に昔ながらの運動会という風な応援をしてという感じでした。</p>  |
| 栗田委員  | <p>私は東中と高津小に行かせて頂いたんですが、東中もおじいちゃんおばあちゃんの参加が多かったです。PTAの種目に関して、普段なら来てくださる人が来られないという関係があったんでしょうか、非常にそこで手間取りまして、親の背中を見て育つのであればもうちょっと親がピシッとしないといけないなという感じを受けました。子どもに関しては、本当に駅伝の東中ということで、走るのが思いっきり走ってあれぐらい競い合っているのは初めて見ました。見事な走り、だから学校全体で、遅い子にもすごい意欲を感じられるんですよ。本当に学校あげて駅伝に取り組むというのは全員のアップになっているんじゃないかなと感じました。</p> <p>もう一つ、高津小学校は三番目に大きい学校にしては結構ゆったりと全員にテントもありますし、恵まれた環境だという印象を受けております。生徒も本当にきびきび動いて、時間どおりピタリという感じでした。午前中最後に6年生がフォークダンスを踊っておりまして、男子のほうが多かったようで、男子同士で手をつないでというのもありました。私としては珍しい思いをしました。校長先生は組み体操とかのほうがいいと言いながら、男女があんなに仲良くフォークダンスが出来る学年だということも認めていらっしゃいました。去年の5年から比べたら、非常に優秀でまとまりが出来る学年になりましたと言う風におっしゃっていました。以上です。</p> |
| 太田委員長 | <p>私も中萩小学校を見せていただいたんですが、規模が大きい生徒数の多い学校で毎年子どもを捜すのが大変なんです、その多さを生かした表現がよく工夫されていたと思うんです。どの学年の表現も人数の多さを生かし踊りダンスをなさって、特に5年生が去年も同じ</p>  |



|       |  |
|-------|--|
| 池内次長  | <p>「輝」という曲で演技をしたんですけど人権劇でもされたようなんですけど、それをまた今年の5年生も同じ演技をされてまして、少し踊りは変えたのかもしれないんですが、5年生になったらこれが踊れるというような誇りになっているなという感じがしました。6年生は組体操で晴れ舞台を作っていました。それと、ここ何年か学校を見せていただいて、国旗の掲揚、降納の時に皆さん注目します、子どもたちはきれいに注目して、これは習っているからだと思うんですが、全員が帽子を取って注目している。我々大人が帽子かぶったまま見ていたりあいさつしていたのが恥ずかしくなるぐらいきちっと礼儀を教わっていて素晴らしいなと思いました。国旗についてはいろいろご意見はあると思うんですが、基本的にはいい教育だなと思いました。以上です。</p> <p>それでは、議案の審議に入ります。</p> <p>議案第24号 平成17年度教育費の決算について、お願いします。</p> <p>議案書の7ページをご覧ください。<br/>(以下資料に基づき説明)</p> |
| 太田委員長 | <p>ありがとうございました。ただいまの17年度教育費決算についてご質問ございますか。</p> <p>教育費割合は何パーセントですか。</p>  |
| 池内次長  | <p>17年度トータルで一般会計に占める割合は6.3%です。この表にもありますので見ておいてください。</p> <p>去年よりは0.3%増えているという事になります。</p>  |
| 太田委員長 | <p>その他ご質問ございませんか</p>   |
| 栗田委員  | <p>夢広がる学校づくり事業の内訳のところ、表の合計と別のものがあるんですか。</p>  |
| 池内次長  | <p>小学校と中学校両方とも、別のものがあります。<br/>(表について説明)</p>  |

|       |   |
|-------|---|
| 高橋課長  | (資料に基づき説明)  |
| 太田委員長 | よろしいでしょうか。  |
| 宇野委員  | 今のに関連して、ちょっといいですか。小学校の夢広がる学校づくり推進事業で、新居浜小学校か、角野小学校かで希望が出てきて150万ですよね。希望が出てきた学校には150万が行くわけですが、その残りの約300万ですが、児童数に応じて配分されるのか、申請された学校に配分されるのか、どうなんでしょうか。 |
| 高橋課長  | あとは、平等に生徒数に応じて配分しています。  |
| 宇野委員  | 300万は児童数に応じて比例配分するということは、150万の希望をしてきた学校は、比例配分した分プラスもらえるということですね。  |
| 高橋課長  | はい、そうです。  |
| 宇野委員  | 分かりました。   |
| 太田委員長 | 小野委員さん  |
| 小野委員  | 2点すみません。給食費のところ気になるんですが。決算額が4億7千4百万で、小中学生の児童一人あたりの・・・1万人ぐらいいるんですか。1万人で割りますと、47,500円ほど。年間で200食ぐらい食べられるんですか？  |
| 近藤課長  | 180食ですね。  |

|       |  |
|-------|--|
| 小野委員  | <p>まあ 200 食で 47,500 円で・・・こういう一人あたりのコストというのはこういう計算の仕方じゃないんですか？</p>  |
| 近藤課長  | <p>計算方式は違いますが、まあ、単純にはそうですね。決算の額に対してそうですね。</p>  |
| 小野委員  | <p>また分かりましたら、教えてください。</p> <p>子どもさんが、二百何十円負担していますが、それに行政コストがかかりますが、実際にどれくらいかかっているのかなと。</p> <p>それともう1点ですが、ご面倒かけて出して頂いている円グラフなんですが、平成12年から17年の構成比、毎年の総額も違いますが、単純に構成比、割合を見ておりますと保健体育費が12年度8%、だんだん増えていって19%22%、今年度は27%。反対に中学校費は平成12年度38%の構成比ですけども今年度は11%。この施設の費用とかそういうものが入っていると思いますしいろいろ変わってきているとは思いますが総額に対しての構成比を見ますと体育費がどんどん増えていって、中学校費が割合としては減っているとそして、社会教育費も若干増えていっているということでしょうか。</p> |
| 阿部教育長 | <p>平成12年、13年の中学校費がこれだけ上がっているのは西中学校の建設費。14年度の社会教育費が出ているのは、泉川公民館の建設費。そして、おそらく18年から22年までは、また小中学校増えると思います。というのは、今年した体育館の防災で増えます。そして9月予算で付けた、耐震の費用が22年までで32億という、5年間で32億だから、毎年5億近くが建設費で入りますから、小中学校費がぐっと上がると思います。</p>   |
| 小野委員  | <p>わかりました。単純に見たときに12年度から小中学校の構成比が3分の1程減っているという風に感じたものですから。ありがとうございました。</p>   |
| 近藤課長  | <p>先ほどの給食費に関してですけど、平成15年が小中学校合わせて年間で50,800円、16年が50,200円、17年度が約50,000円、ということです。</p> <p>中学校の場合は選択数というのがありますので、1万人より人数的</p>   |

|              |  |
|--------------|--|
| <p>太田委員長</p> | <p>には減ってくるということでありますので、だいたい 50,000 円ぐらいというふうに思ってもらったと思います。1 万人で割ると 47,000 円ですけど単純計算で。実際には 50,000 円ぐらいの経費が必要になるということです。</p> <p>よろしいですか。</p> <p>それでは、17 年度の教育費の決算についてご承認いただける方挙手をお願い致します。全員挙手ですので承認いたします。</p> <p>続いてその他にまいります。その他(1)教職員の提案制度についての審議については個人名とか評価、採決にかかる内容となりますので、新居浜市教育委員会会議規則第 37 号の規定によりまして、この会の最後に秘密会として、審議委員のみで審議したいと思いますがご異議ございませんでしょうか。</p>   |
| <p>一同</p>    | <p>はい。</p>   |
| <p>太田委員長</p> | <p>意義なしと認めます。</p> <p>それでは、先にその他(2)移動図書館車更新記念講演市制 70 周年記念プレ事業についてご説明いただきます。</p>   |
| <p>前垣館長</p>  | <p>今年度、市制 70 周年の 1 年前ということで、プレ事業の関係等で、移動図書館車の更新を致しましたので、それを記念しまして 11 月 12 日(日)午後 1 時から 15 時 30 分まで、「子どもたちに本の楽しさを」ということで、チラシをお配りしているかと思いますが、1 部と 2 部という構成で、講師の先生は、大阪府の豊中市子ども文庫連絡会の安達みのりさんと、2 部の方が同じく、大阪府豊中市立野田小学校司書教諭の福本牧さんをお招きしてそれぞれ、学校図書館のことについて主に考えていこうということで、1 部の方は市民のみなさんにも図書館に関する事で、していただきたいことを分かりやすく講演がございまして、2 部の方は主に小中学校の先生方と学校図書館との関わりという認識を深めて頂いたらなということで、企画をいたしました。また、教育委員さんの方も良ければ講演会のほうにご出席いただけたらと思います。よろしく願いをいたします。以上です。</p> |
| <p>太田委員長</p> | <p>何かご質問等ございませんか。</p>  |

|              |   |
|--------------|---|
| <p>栗田委員</p>  | <p>昨日、青い鳥号の出発式に参加いたしましたして、子どもたちが喜んで借りている様子を、とても楽しく見せて頂きました。その時の資料の中で、青い鳥号の貸し出し状況ですが、平成13年度が6165人だったのが平成14年度は18078人というところで、その時から学校へ回っていってくれるようになったということで増えてるんだと思うんですけど、ここ数年ちょっと減りつつあるっていうのは、何か分析できてますでしょうか。子どもの数が減っているとか。</p>  |
| <p>前垣館長</p>  | <p>先日、学校図書館関係者との情報交換会を別な案件だったんですが、その時私の方から、若干減っておりますというようなことで、各学校の年間の貸し出し人数等の状況を示して学校にお送りしたんですが、どういう理由だろうかと一応お聞きしました。返ってきたお答えは移動図書館車が学校に入る時間帯が、授業時間と重なると、では何時がいいですかと学校に聞きましたところ、良ければ昼休みがいいというのがございまして、ご存知のとおり移動図書館というのは、一日に午前2箇所、午後2箇所、計4ステーションほど回ります。ということで、今後また移動図書館のほうも新しくなりましたので、何らかの形で学校の要望に近づけるなら近づきたいと、それによって利用者を増やしていきたいということで、今、検討を致しているところです。</p> |
| <p>栗田委員</p>  | <p>それと、昨日委員さんの中で、読み聞かせに来てくださっている方から、学校図書館の本が古いですねという、そういう一つのご意見を伺いました。移動図書館は新しいので子どもたちは喜んで借りているんですが、実際子どもたちが学校図書館で借りにくいというか、曜日が限定されすぎて、なかなか本を借りに行くのが出来にくいというのを中学生から聞いております。もう少し学校側の取り組みっていうのも考えていただければ、小学校は結構お昼の時間帯、毎日貸し出してくださっているんですけど、限定になっている中学校なんかもありますので、そこの辺が難しくなっているのかなと思うんですが、実際子どもたちは本を読む楽しさというか、それが増えてきているというのがありますので今後ともよろしくお願いします。</p>          |
| <p>太田委員長</p> | <p>その他ございませんか。この案内はまた学校のほうにも出すんでしょうか。</p>   |
| <p>前垣館長</p>  | <p>はい、出します。</p>   |

|       |  |
|-------|--|
| 太田委員長 | <p>それでは、ただ今の移動図書館車更新記念講演についてはよろしいでしょうか。公開事項は以上ですが、その他ございますでしょうか。</p>   |
| 阿部教育長 | <p>『伊予路てくてく』という資料があると思います。10月27日 総合テレビで夜8時から放送されるんですが、多喜浜小学校の「ソルティ多喜浜」を子どもたちが紹介しながら、そして、塩作りの様子がでます。昨日その撮影がありました。実際子どもたちが一人一人どういう歴史があったかを、それと、若宮小学校の風景がでますので、よかったらご覧ください。</p> <p>それと「第17回中学校英語スピーチコンテスト」の資料があったと思います。中学校時代の英語力を生かしてまた読んでいただけたらと思います。</p> <p>その次、「夢を育む新居浜市の中学校」の資料があると思います。これは9月27日の学校へ行こうデーにあわせて、保育園・幼稚園の年長さんと小学校六年生に配布しました。各学校の取り組みがよく分かるような形で保護者対象に書いております。学校紹介の資料です。</p> |
| 太田委員長 | <p>その他よろしいですか。</p>   |
| 栗田委員  | <p>昨日のCAPの子ども対象の分に参加させていただいたんですが、子どもたちからいっぱい意見が出ておりました。2時間というのがあったという間に過ぎた感じがしました。実際に攻撃から身を守るやり方、そういう声の出し方だとか、やはり今の時代やらなければいけない授業じゃないかなと思いました。みんなに広めるといふか、勧めないといけないというのが悲しいところなんですが、そういう面で、子どもたちは自然に受け止めていたなという印象を受けました。やっぱり子どもたちにああいう形で啓発って言うんですか、そういうことでしていただけると、より、自分で自分の身を守れるかなと感じます。</p>  |
| 太田委員長 | <p>その他なければ、この後その他(1)について秘密会に入りますので、先に次回の定例会の時間を決めたいと思います。11月の第1木曜日は、11月2日になりますが、いかがでしょうか。ご都合悪い方いらっしゃいますか。事務局のほうも大丈夫でしょうか。</p> <p>それでは11月2日16時から行いたいと思います。</p> <p>これで一旦終わります。ご審議ありがとうございました。</p>  |

|    |  |
|----|--|
| 一同 | <p>ありがとうございました。</p> <p>&lt;以下秘密会&gt;</p> <p>新居浜市教育委員会会議規則第54条の規定により署名する。</p> <p>委員名</p> <p>委員名</p> |
|----|--|